

## 免許返納後の生活調査を

### 生活状況の調査実施予定



はまむら みか 美香 議員

であるが、免許返納後の移動手段の確保と健康状態を維持していくことも重要な課題であると考える。

現在、免許返納後の状況調査、追跡調査、訪問は実施している。

**問** 自動車運転免許返納後の生活の不自由さが、要介護状態を招くことはあるということは6月議会でも伝えた。

返納制度が始まつて、135名の返納者があるとのこと。運転免許返納者に対する生活状況の調査、訪問などは行われているか。

**答** 青木 地域住民課長  
免許を返納することは、交通事故を減らすための対策としては有効な手段

えで、免許を自主返納され



平成29年から、警察署や運転免許センターでは、高齢者が自主返納等に伴い運転免許を失つた場合、通院や買い物などの生活支援が必要になるケースに

ついては地域包括支援センターに対して、「連絡要望書」という形で、本人に代わり、支援要請を通知する制度がスタートしている。

に支障なく暮らせる取り組みや施策があるか。

135名の返納者があること。

運転免許返納者に対する生活状況の調査、訪問などは行われて

いる。

その対策として、中村警

察署の免許返納窓口と協

議し、本人の同意を得たう

えで、免許を自主返納され

た方全員の情報提供をしてもらえたこととなつた。

支援が必要な方についての状況把握は地域包括支援センターやあつたかふれあいセンターと連携しながら、免許返納後の健康

維持の施策を包括的に考

えていく。

ながら、免許返納後の健康

維持の施策を包括的に考

えていく。